

2002年8月6日

## 新障害者基本計画に対する私たちの意見

阿部 八重

橋本 豊

山田 憲二郎

1．私たちの声を聞いてほしい。

障害者計画をつくるときは、知的障害のある人を委員会の委員に入れてください。

2．療育手帳について。

療育手帳の療育は、子どもみたいだ。「知的障害者手帳」にしてほしい。

また、全国で共通につかえるようにしてほしい。

手帳でつかえるサービスを、自分たちにわかるように知らせてほしい。

3．支援費制度について。

知的障害のある人に、制度のことが知らされていません。

内容がわかるようにしてほしい。

また、サービスを利用するための支援をしてほしい。

窓口になるところは、どこも平日の時間しかないので、働いていると申請できない。

窓口の時間帯を考えてほしい。

4．軽度の人にも年金がもらえるようにしてほしい。

5．仕事をしたいが、仕事がない。

いろいろな仕事ができるようにしてほしい。

6 .グループホームや生活寮で障害の重い人も、軽い人も暮らせるようにしてほしい。

グループホームなどで暮らしている人の意思をきいてほしい。

また、収入が少ない人もいるので、家賃補助をしてほしい。

7 .公営住宅でグループホームや、知的障害のある人が一人暮らしできるようにしてほしい。

8 .鉄道の100km以下について、障害の軽い人にも介助者が必要な人には使えるようにしてほしい。

また、100km以下も割引にしてほしい。

9 .ホームヘルパーの利用などの料金について、収入が少ない人にも有効につかえるようにしてほしい。

また、グループでの利用ができるようにしてほしい。

10 .街の中の看板や表示は、漢字が読めない人もいるので、わかりやすくしてほしい。

11 .地域で暮らせるようにしてほしい。

だれでも安心して暮らせるように、福祉の制度をもっとつくってほしい。